

第16回 ビジネスセミナー

奮闘する 日本企業

～失敗事例から学ぶ中国ビジネス～

講師

小島 庄司氏

小島（天津）企業管理諮詢有限公司 総経理

2004年から中国に在住し日系企業の労務・組織・人事・法務問題の解決を実施。近年は、タイやフィリピンでも共通課題の解決を手がけている。UFJ総研（現三菱UFJリサーチ&コンサルティング）での企業経営支援などを経て中国へ。前身である日中合併会社の事業終了を機に、自身が事業継承し現在に至る。海外現法の経営課題で常に上位を占める「人と組織の課題解決」を中心に、これまで250社を超える経営者を支援。「人事労務は経営者の仕事」が持論で、労務や人事の経験のない経営者が、多言語・多文化の混在する組織を一つにまとめ、活性化させる伴走を行っている。中小企業診断士、名古屋商工会議所ビジネスドクター・海外展開アドバイザー。



セミナー概要

中国市場参入に関する成功事例の紹介は知己に富むものである。その一方で、奮闘事例や失敗事例、危機一髪でリスクを回避したケースなど、当事者企業にとって“恥ずかしい”事例が紹介されることは極めて少ない。昨今、チャイナプラスワン、ASEANシフトなどと叫ばれるなか、已然として中国の潜在力は大きく、中国に再注力する業界や企業は少なくない。本セミナーでは、中国市場に再注力しているビジネスパーソン向けに現地日系企業が直面してきた数々の課題や問題について考察する。

※講演終了後16:00～17:00まで、「講師を囲んでのネットワーキング交流会」を開催します。

2018 7/5 木 14:00～16:00
[受付:13:30]

【場所】愛知大学 名古屋キャンパス L901教室
愛知県名古屋市中村区平池町四丁目60番6

要予約

受講料：無料

定員：120名

主催 愛知大学国際ビジネスセンター

後援 (独)日本貿易振興機構(ジェトロ)名古屋貿易情報センター、(公財)あいち産業振興機構、
(独)中小企業基盤整備機構中部本部、(一社)東海日中貿易センター、(株)中日新聞社、愛知大学同窓会